(イ) グループウェア機能
・Microsoft 365 E５で提供しているグループウェア機能(ポータル初画面、メール／予定表（Exchange)、Teams、SharePoint、OneDrive、その他365アプリなど）が現行と同機能またはそれ以上であること。
・初画面であるポータル機能について、自動更新が可能なこと。ポータル初画面はブラウザにて表示するがGoogle Chrome、Microsoft Edgeに対応可能なこと。
(ウ) メール付加機能(メール誤送信対策機能、メール添付自動分離機能、宛先チェック機能)
・メールの付加機能であるメール誤送信対策機能、メール添付ファイル自動分離機能については、Microsoft 365 E５では提供されていない機能であるため、別サービスを連携（ＳＳＯ機能など）して実現すること。
・メール誤送信対策機能は外部宛先については保留などの機能を有すること。宛先に外部、内部が混在するときは外部宛先だけを保留する機能を有すること。
・メール誤送信対策機能は送信者が保留一覧を表示可能で、対象のメールを参照し、個別に保留解除が可能なこと。
・メール添付ファイル自動分離機能は、相手先（受信先）に通知するＵＲＬ、パスワードを受信者が混乱しないように同一メールにて通知出来ること。
・宛先チェック機能では、メール送信時に宛先の所属、役職、同姓の違いが分かるような画面を表示、または代替の機能を提供すること。
・メール付加機能の各サービスに不具合が発生した場合でも、Exchangeメールサービスを停止させない、又は停止した場合でも短時間(１～２時間以内)でメール機能を利用可能な状態に復旧できること。
(エ) 会議室一覧表示／予約機能
・Exchangeの予定表では実現できない会議室（備品を含む）の一覧を表示し、その一覧表示から予約状況を確認、予約が可能な機能であること。
・一覧表示画面は、自動更新が可能なこと。
(オ) ファイル共有機能
・ＪＳＴでは外部とのファイル共有としてBoxを利用しているが、Boxを利用できない外部共有先とのファイル共有手段として用意すること。
・ファイル共有先のＵＲＬにＪＳＴドメインアドレス(jst. go. jp)を付加できること。
・ファイル共有上の任意のフォルダ又はファイルを、システム管理者が削除できること。
(カ) ワークフロー機能
・現行のワークフロー機能の帳票〈約200種類〉をそのまま利用できること。
・現状のワークフローデータ（添付ファイルも含む）もそのまま移行できること。
(キ) 横断検索
・Microsoft 365 E５で提供するSharePoint、Teams、OneDrive、Boxを横断して検索が可能なこと。
(ク) 仮想デスクトップ、仮想ＰＣ機能
・ＪＳＴにて提供している標準ＰＣと同機能を仮想デスクトップ、仮想ＰＣにて提供すること。
・仮想デスクトップ、仮想ＰＣはWindowsPC、Apple社のMacで動作すること。
(ケ) アカウント管理機能
・次期グループウェアで提供する機能のアカウントを一元管理する機能を提供すること。
・Microsoft 365 E５及び前述のその他の機能のアカウント及びActive Directoryに連携できること。アカウントの追加、削除、変更は本アカウント管理機能でのみ実施し、そのデータを他のサービスに連携する。
・年度末などに行われる組織改編、人事異動におけるアカウント改編処理においては本アカウント管理システム内の処理時間が10分程度で完了すること（Microsoft 365など他システムとの連携処理時間は含まない）

2　資料及びコメントの提供方法
上記１(2)の特定役務に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
(1) 提供招請する資料等
① 提案書
② カタログ
③ 定価証明書、及び納入実績
④ 納入に要する期間に関する資料
⑤ 支援体制に関する資料
⑥ その他、必要と思われる資料
(2) 提供先（連絡窓口）
〒102―8666 東京都千代田区四番町５番地３ 国立研究開発法人科学技術振興機構 経理部調達室(調達第一課) 担当 島津 郁美
電話03―5214―7996
Eメール keiyakuk@jst.go.jp
(3) 資料の提供期限 令和８年９月15日17時00分(郵送の場合は必着のこと)
ⅰ） 資料等を提供する際には、組織の代表者名で、本件招請に対する応募の意思を明確に示す書面で提供すること。
ⅱ） 提供資料等に関する照会先を明記すること。
ⅲ） 提供資料等は日本語で６部提出すること。
(4) 追加情報の照会先 追加情報の照会又は本説明書に関する問い合わせは、下記の期限までに、日本語文書により、電子メールにて、上記２(2)の「連絡窓口」へ行うこと。
① 期限 令和８年８月21日17時00分

3　説明書の交付
本公表に基づき応募する供給者に対して調達説明書を交付する。
(1) 交付期間 令和８年７月24日から令和８年９月15日まで
(2) 交付場所 本公表日から下記ＵＲＬよりダウンロード可能。
窓口交付の場合は上記２(2)にて交付する。
ＵＲＬ：https://choutatsu.jst.go.jp/

4　説明会の開催
本公表に基づく調達説明会を開催する。
(1) 開催日時 令和８年８月６日14時00分
(2) 開催場所 会場とZoomミーティングを利用したオンラインの同時開催とする
〒102―8666 東京都千代田区四番町５番地３サイエンスプラザ 国立研究開発法人科学技術振興機構 ２階入札室（調達説明会へ参加を希望する者は、令和８年８月５日17時00分までに、上記２(2)の連絡窓口宛に電子メールにて申込を行うこと。）

5　その他
この調達計画の詳細は調達説明書による。
なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary
(1) Classification of the services to be procured : 71, 27
(2) Nature and quantity of services to be required : Introduction, Operation, and Operational Support of OA Groupware-Related Services (2028) ; 1 set
(3) Type of the procurement : Require
(4) Basic requirements of the procurement :
(a) Security Functions
・Functions provided by Microsoft 365 E5, such as integrated authentication (Entra ID), device management (Intune), EDR functions (Microsoft Defender for Endpoint), SIEM functions (Sentinel), and electronic certificate functions (Cloud PKI), shall be provided with functionality equivalent to or better than the current functions.
・The service shall include a tool that enables efficient management of smartphones lent by JST. The tool shall be able to manage both iOS and Android smartphones and shall be usable together with Intune.
(b) Groupware Functions
・The groupware functions provided by Microsoft 365 E5, including the portal start page, email／calendar (Exchange), Teams, SharePoint, OneDrive, and other Microsoft 365 applications, shall provide functions equivalent to or better than the current functions.
・The portal function, which serves as the start page, shall be capable of automatic updating. The portal start page shall be displayed in a browser and shall support Google Chrome and Microsoft Edge.